



Photo : T.Murakami

4月の写真 「ツツジ」 撮影場所… 栃木県 足利市
あしがフラワーパークでの1枚。ツツジの開花時期は4月下旬。
同園ではほぼ同時期に藤が満開になり、大藤まつりも開催されます。

・コラム

楽しい旅のおすそわけ

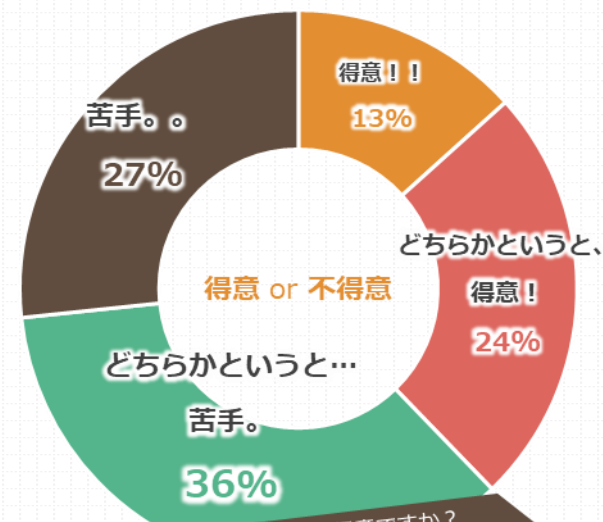
先日、四国に一人で旅行に行った友人からお土産をもらう機会がありました。
差し出された紙袋を覗くと、中にはお土産がたんまり…
高知のカツオを使ったおつまみや、今治で買った可愛いタオルハンカチ …
一つ一つが各県の名物にまつわるもので
現地で見たり、食べたりしたお土産話を交えて説明してくれました。
私はまだ四国の景色を見たことはないのですが、
一緒に旅行に行ってきたかのような、不思議でとても楽しいひとときになりました。
お土産をくれたことが嬉しかったのはもちろんですが、
旅先での発見や出来事を私にどのように共有しようか考えながら、
お土産を選んでくれたことをとても嬉しく感じました。
今月末には春の連休もあり、お出かけをする方も多いと思いますが、
皆様も是非、「旅のおすそわけ」を意識してお土産を選んでみてはいかがでしょうか。

メルマガ担当 A

ひつじ雲アンケート調査！
教えて！みんなの「はじめまして」！ 調査報告

先月のひつじ雲で掲載したアンケート調査へご協力いただき、誠にありがとうございます。
今回は皆様の初対面のコミュニケーションの取り方についてアンケートを実施し、ご回答いただきました。
皆様の失敗談についても、笑ってしまうエピソードがたくさん…！春には「初めまして」
の機会が増える方もいらっしゃるのではないのでしょうか？心の準備をしていきましょう！

【アンケート調査概要】
期間：2024/3/11～2024/3/22 アンケート方法：アンケートフォームへの回答



Q1.初めての人と会うのは、得意ですか？
または苦手意識がありますか？

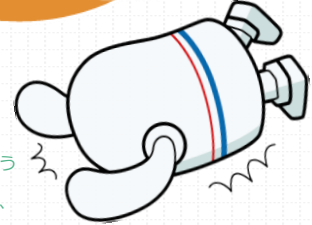
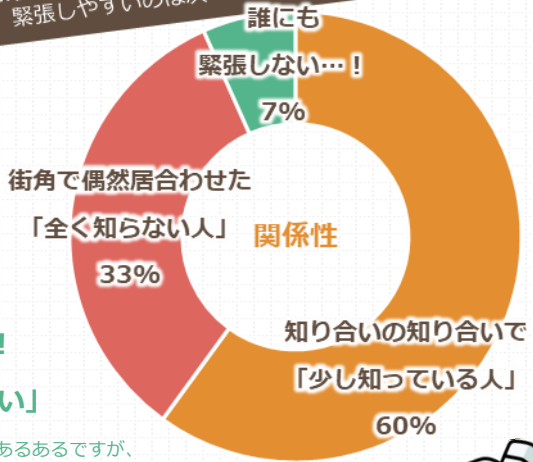
▲ 約6割以上が「初めまして」が苦手!?
6割以上の方が苦手意識があるという結果に！
実は、これから出会う人のうち半数以上が
初対面に苦手意識があると知ったら、
お互い様なのかもしれないと思い
少し気持ちがラクになる気がしませんか？
相手の緊張をほぐす側になるつもりで
話しかけてみるのもいいかもしれませんね！



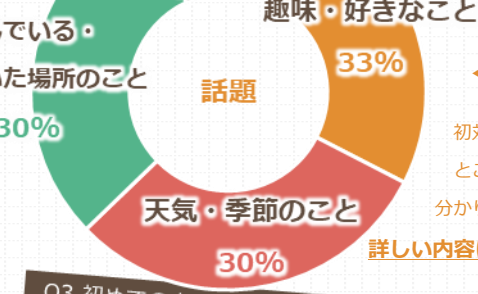
大きなハードル!! 「知り合いの知り合い」

初対面で緊張してしまうのはあるあるですが、
意外にも特にハードルが高いのは、全く知らない人ではなく
「知り合いの知り合い」。既に出来上がっている関係性の中に入っていくのは、いつも以上に気を使ってしまうですね。

Q2.初めての人に声をかけるとき、緊張しやすいのは次のうちどちらの人ですか？



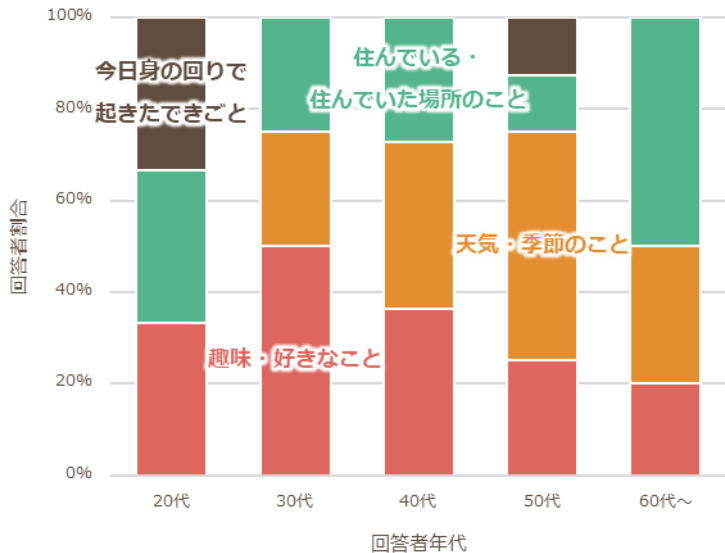
Q3.初めての人と会話する時、よく話すのはどんな話題ですか？



年代によって話題に違い!?

初対面の話題と、回答者の年代をかけたところ、年代によって話題に変化があることが分かりました！自分の年代はどんな話題が多い？
詳しい内容は次ページにてご覧ください！！





◀ 年代問わず話題にしやすい「ジモトーク」…！？

初対面の時の話題と、回答者の年代をかけ合わせたとこ、年代によって、話題に傾向があることが分かりました！若年層では、「趣味・好きなこと」の回答が多いのですが、年代が上がっていくごとに「天気・季節のこと」の割合が増えています。どんな人とも話しやすい天気の話と、相手をもっと知るために聞いておきたい趣味や好きなことに関する話題…年代によって、初対面でのセレクトは若干異なるという結果になりました。話す相手によって話題を使い分けるといったのもいいのかもしれないですね。



一方で「住んでいる・住んでいた場所のこと」については、どの年代でも一定の回答があったため、年代問わず、初対面の時の話題として重宝されていることが分かります。「地元はどこなんだっけ？」「通勤は近いの？」等のジモトークは、どんな年代でも話題にしやすい必殺技になりそうです！！

初めましてエピソード

Q4.初対面の時の「失敗談」や「びっくりエピソード」がございましたら教えてください。

若い頃友人に女性を紹介してもらって初めて会った時に**緊張のあまり手に汗がにじみでてた**のを記憶しています。

勘違いで大失態!!

友人と買い物中、友人と思って話しかけていた人が**全く別人だったこと。**

お近づきのしるしではないのですが、名刺入れの中に残っていた**旧所属の名刺**を業者の方にお渡ししてしまいました。

私は初対面の人の顔を覚えるのが苦手です。仕事柄人と会うことが多いのですがコロナ禍で皆さんマスクをしていることもあり、初対面だと思って挨拶した方が実は2度目だった…！なんてことも多々あります…。今は**心の中でニックネーム**を付けたり、シチュエーションを絡めた語呂合わせで記憶するよう努力しています。

声のとても小さい方で初対面ということもあり聞き返さずなんとなく相槌を打っていましたが、だんだん話題がすれ違ってしまい余計に緊張しました。それからは**「なんとなく相槌を打つ」はやめました。**

とても方言がありイントネーションも違っていたため「どちらの国からお越しですか？」と尋ねました。九州方面ですとの回答、大変申し訳ない**質問のしかた**だったと赤面してしまいました。

挨拶した次の瞬間、持っていた**フルーツポンチを目の前で落としてしまい、驚かせてしまったこと…。**

びっくり！アクシデント

初対面と思って接していたら、**パイトの初出勤日に先輩お二人の名前を逆に呼んでしまいました。仕事が終わってからまた違う人に「ずっと間違ってたよ」と言われました。**

私・幼馴染Aちゃん・大学の友達Bちゃんの3人で初めて遊んだ時、自他共に認める最強の人見知りAちゃんとすぐに打ち解けたBちゃん。**これぞコミュ強!!!**とBちゃんに驚きました。

息子の友達がリフォームの打ち合わせに来ることに。私は、15年ほど前によく我が家に遊びに来ていた友達と思い込んでおり、「ずいぶん立派になったね」と当時遊びに行った遊園地の話をひとしきり。すると、彼と息子がクスクスと笑い出し。お父さん〇〇くんじゃないよ！と。もっと早く言ってよと恥ずかしくなりましたが、おかげでその後の打合せはスムーズに。**失敗談というより成功談**ですね。

懇親会で緊張しないように**お酒を飲んだら、飲みすぎて倒れてしまい介抱された**恥ずかしい思い出があります。

学生時代、就活のコミュニティの集まりで友人の知りあいAさんが来ると聞いていて、実際に会場に行ってみるとBさんが来られていました。その方がBさんとは露知らず、「Aさんだよ？友人から聞いているよ」と話しかけてしまい「あ、私はBです…。Aさんと交代してきてまして…」。気まずい雰囲気になり、世間話もそこそこにそそくさとその場を後にしました。

共通点で親近感♪

高校1年の席が隣の子が、小学生の時に引っ越した友人と**同じ中学**出身だったこと

私はかなり珍しい苗字なのですが、名刺交換した相手から同じ部署に**同じ苗字の方**がいると言われたときびっくりしました。

誕生日が同じだった

後日、**何も言ってくれなかった友人**に八つ当たりしました。今思い出しても、恥ずかしくなります。

故郷を離れ遠方で仕事をしている時、親しくなった人と会話していると、双方の**父親が同じ県出身**であることが判明。更に話していくと村まで同じで、父に話すと知り合っていた。

若い時は苦手でしたが、年を重ねると共に、度胸がついたのか怖いもの知らずになったのか、得意な方になりました。失敗を恐れず、新しい方と御近づきになることを楽しみに、共通点を探したりして、声をかけています。大阪のおばちゃんですから、**コミュニケーションツールとして飴は常備**しています。

日本トムソン株式会社



■ ホームページ
<https://www.ikont.co.jp/>



■ お問い合わせ先
<https://www.ikont.co.jp/ikohp/inquiry/index.html>

